

町なか休憩所はっぴい通信



誰でも、何時でも、立ち寄ってお喋りしたり、本を読んだりお茶を飲んだり、自由に過ごせる【町なか休憩所はっぴい】が開所されました。お喋りをするのも、運動する事も元気作りに繋がります。お気軽にお立ち寄り下さい。

開所：令和2年11月～

場所：黒潮町入野2203-1

時間：午前9時～午後5時（月曜日～金曜日）

大方地区生活支援コーディネーター

令和3年1月発行

☎(0880)43-0006



町なか休憩所はっぴいで、ミニイベントを開催しています。少し、ここでご紹介させていただきます……

★月に一回のランチの日

孤食にならずテーブルの向こうには、誰かが居て【美味しいね】と語り合う時間を持って欲しいとの思いと、手作りの温かい地元の食材で作るランチを共に味わいたい…。畑を除きその季節に合った旬の食材を見てメニューを決めています。

【独りで食べるより、ここで皆と食べると美味しいね】と月一回のランチの日を楽しみにしてくれています。



★駄菓子の日、小学生にお店をお任せしています。店番をお任せする事で、責任も持つ事を学んでもらえるのではないかと思います。小学5年生の男子が、店長をしてくれて、その日の売り上げをしっかりとノートに書き込んでくれています。この日を楽しみに通ってくれる親子連れも常連さんです。



★野菜販売の日

家庭菜園で作られているお野菜で、自宅では食べきれない物を、販売用に提供して畑から直行で届いた、新鮮なお野菜は見ているだけで元気が出ます。作り手も、買い手もお互いが喜び合える販売の日になりますように…



★地域の中には、特技を持っている方が沢山いらっしゃいます。

今回は、アクリルタワシの編み方を教わりました。

「全く初めて編み物をする」という男性や、「編み物をした事はあるけど仕上げた事がない」という女性も参加された。この女性は、初めてタワシを完成させて県外に住む「母親にプレゼントする」と、とても喜ばれていました。先生役の方は間もなく90歳になられる方で熱心に参加者の方へ教えて頂きました。出来ることを繋いでいってくださる方がいて、学べる場が出来ることが有難い。



★地元の花を加工して、プリザーブドフラワーを制作している会社から来て頂いて、ハーバリウム作りの体験をさせてもらいました。プリザーブドフラワーは生花と変わらない姿で加工されていてドライのお花だとは解らない程です。参加者の皆さんもお花の話に惹かれて行きました。地元から地方へ発信している、会社を知る事が出来た、意義深いイベントになりました。

